

# 航空保安職員の研修体制

航空交通の安全を支えるスペシャリストである航空管制官、航空管制運航情報官、航空管制通信官、航空管制技術官、航空灯火・電気技術官、施設運用管理官等に必要な知識及び技能を習得させるため、航空保安大学校(本校)ではもっぱら基礎的な研修を、岩沼研修センターではより専門的な研修を行っています。

また、航空保安大学校では、運用業務に則した訓練機材を導入して教育訓練の高度化を図ると共に、国際的に標準化された研修コース開発手法の導入を進めるなど、日々進化する航空保安システムに対応した教育訓練の充実を目指しています。

## 【基礎的な研修】



航空保安大学校(大阪府泉佐野市)



航空管制官基礎研修課程研修生



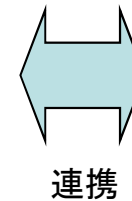
航空情報科学生



航空電子科学生



航空灯火・電気技術官研修生

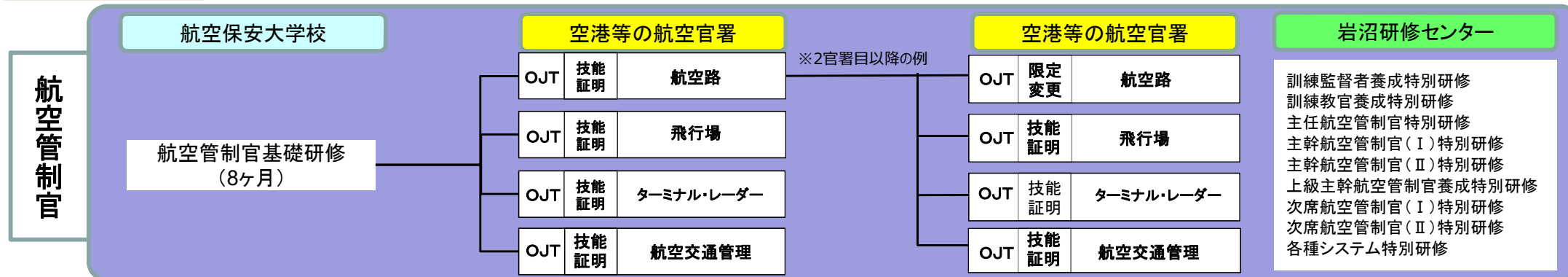


## 【専門的な研修】

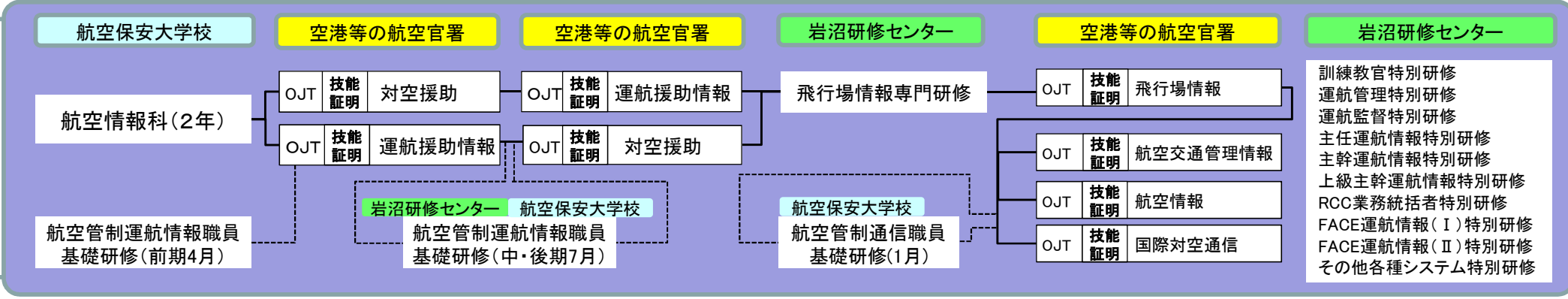


岩沼研修センター(宮城県岩沼市)

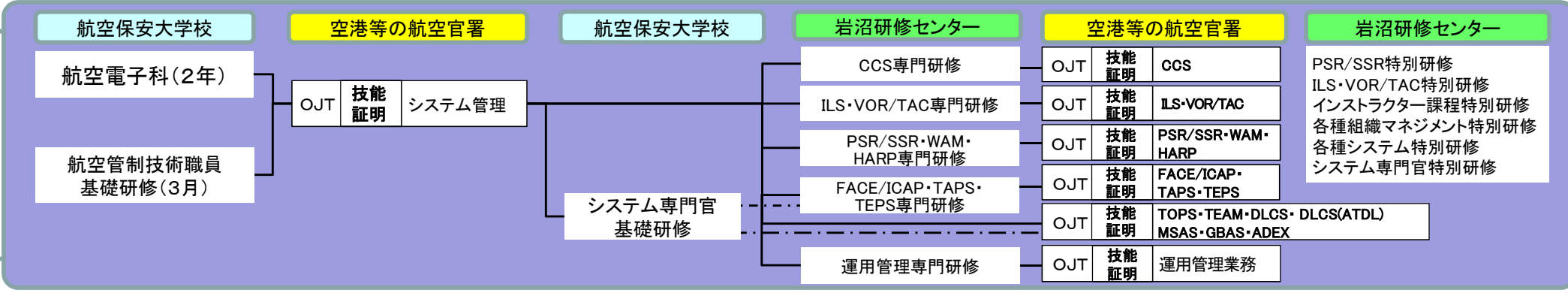
## 研修体系



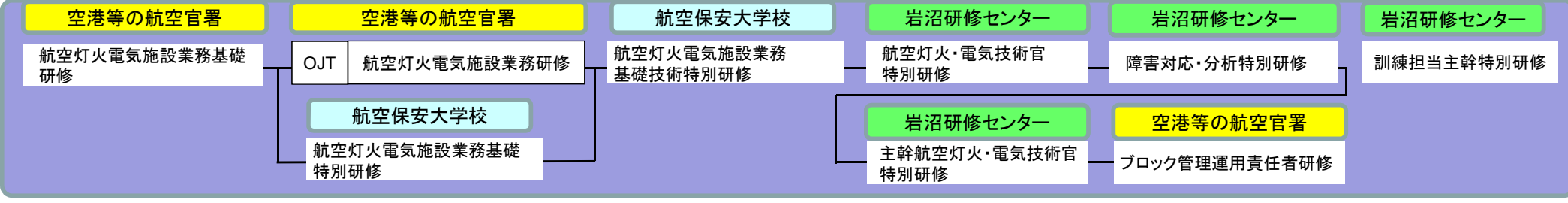
管制通信官  
航空管制運航情報官



航空管制技術官



電気灯火・  
航空灯火技術官



施設運用  
管理官

